

愛の家だより

令和5年
7月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 上野 隆幸
編集責任者 森口 威

4年ぶりの開催に感動再び！

愛の家ふれあいコンサート開催

7月24日、約4年ぶりとなるNTT西日本大阪吹奏楽団による、「ふれあいコンサート」が開催されました！

例年は愛の家地域交流スペースにて開催しておりましたが、今回は初めて、淡輪公民館を借用し、開催しました。



公民館が大迫力のサウンドに包まれました！

久しぶりのコンサートに利用者さんもわくわくと喜びが止まらない様子で開始を今かと待っていました。

そして、司会と施設長の楽しい始まりの第一声があり、コンサートの開幕です！

今回もアニメや映画の主題歌、ジャズなどの多様な演奏曲で子どもから大人までが楽しめるプログラムを披露してくださいました。

公民館ホールでの吹奏楽の演奏は圧巻の一言！利用者の皆さんも音楽に合わせて手拍子を叩いてリズムを取ったり、曲に合わせて歌ったりして楽しみました。

プログラムを半分過ぎたところで今年もありました！

“指揮者に挑戦”コーナーの始まりです！

今年も多くの利用者さんが「はい！」「やりたい！」と挑戦してくれました。

最初はおぼつかない様子の方も、すぐに慣れた様子で、楽しそうに指揮棒を振り、楽団が合わせて演奏する様子は微笑ましい光景でもあり、感動もしました。



指揮者は楽団を一つに束ねる要です。指揮棒の振り方で曲のテンポが変わりますが、同じ曲でもこんなに変わるのかと思うほど、個性が表れることにも気づかされました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、アンコールを含めた12曲プログラムが終了したときは、迫力あった演奏の余韻がホールに残りまだまだ聴いていたい気持ち



それぞれが個性あふれる指揮者になってくださいました！

ちで一杯でした。色々とお忙しい中、素晴らしいコンサートを開催していただき、NTT西日本大阪吹奏楽団の皆さま、ありがとうございました。

来年の開催も切に願い、次回は保護者の皆さま、地域の皆さまも含め、多くの方にも来ていただき、盛大にコンサートを楽しめればいいなと思います。

事務 森口 威

【コラム】いよいよ夏本番、子どもたちも夏休みに入り、愛の家はさらに賑やかになっていきます◆夏のお祭りや花火大会でよく目にする浴衣ですが、浴衣の起源は平安時代の貴族が蒸し風呂に入る時、水蒸気でやけどをしないように着たことから始まるそうです。江戸後期になると風呂屋の普及と歌舞伎役者が舞台で着た衣裳を真似るなどしたことで浴衣文化が江戸で流行し、その後、明治時代に入ると全国的に定着したそうです◆浴衣には白地と紺地があります、白地の浴衣は雇用で見た目も涼しく過ごすことができそうです。紺地の浴衣は染めている「藍」の香りを虫が嫌うことから夕方から夜にかけて着用するのが良いそうです。普段、何気なく見ているものやあるものにも色々な歴史や意味が隠されているのだと感じました。(上野)

一人ひとりが願いをこめて、皆で七夕のお祝いをしました！



願いが叶いますように！



大変いい笑顔ですね！

工房みさきのたなぼたの様子です！

7月7日(昼食)
 たなぼたそうめんと
 すいかゼリーが行事食と
 して提供されました。
 大変美味しかったです！



勇壮な笹飾りが完成しました！

8月・9月の予定

＜8月の予定＞

- 8月 25日(金) 工賃支払日
- 8月 25日(金) 帰宅日
- 8月 27日(日) 帰所日
- 8月 28日(月) 保護者会役員会・サービス向上委員会

＜9月の予定＞

- 9月 12日(火) 工房みさき保護者会
- 9月 22日(金) 帰宅日
- 9月 24日(日) 帰所日
- 9月 25日(月) 保護者会役員会・サービス向上委員会
- 9月 25日(月) 工賃支払日

※5月8日から新型コロナウイルスが5類移行になったことを受け、帰宅制限を解除することといたします。
 しかしながら感染防止のため、引き続き帰宅中は基本的な感染対策を併せてお願いいたします。

工房みさき新入職員紹介



7月1日付、工房みさき配属の非常勤支援員として採用になりました。愛の家の皆さま、これから、よろしくお願ひします！

岩本 敏郎(いわもと としろう)

7月にボランティアに来てくださった方

- ・ふれあいコンサートを開催してくださった。
NTT西日本大阪吹奏楽団のみなさま
- ・児童部の学習支援をしてくださった方

ありがとうございました